

小中学生が 6 次産業にチャレンジ！「大阪和泉ジュニアビレッジ」開講

～ 都市における農村ファン・関係人口の創出と地域活性を目的とした教育プログラム開始 ～



グローバルデザインスクール株式会社（静岡県牧之原市、代表取締役：大竹 千広）が運営する小中学生向け教育プログラム「ジュニアビレッジ」は、東京都・神奈川県・静岡県内の 5 か所で開講しています。この度 8 月 19 日より、株式会社エムスクエア・ラボ（静岡県牧之原市、代表取締役社長：加藤百合子）とグローバルデザインスクールが協働し、「大阪和泉ジュニアビレッジ」を開講します。

大阪和泉ジュニアビレッジは、農林水産省令和 5 年度農山漁村振興交付金「都市農業共生推進等地域支援事業」モニタープログラムとして、和泉市アグリセンター（和泉市下宮町 74-2）を拠点に、小学 4 年生から中学 3 年生を対象に実施します。

大阪和泉ジュニアビレッジは、和泉市の特産品の 1 つである「和泉みかん」や摘果される「青みかん」を活用した特産品をこれから 1 年半かけて開発します。一大消費地大阪市と近接する立地も生かし、和泉市内外でのマルシェ開催と情報発信をすることで、食を通じたコミュニティづくりを推進し、農村ファンを拡充します。多様な販路開拓、開発商品の学校での給食活用や法人需要の開拓も行うことで、産業として成り立つ持続可能な市民協働型の都市農業モデルに取り組みます。

■2023 年度 大阪和泉ジュニアビレッジ概要■

- ・開催日時：2023 年 8 月 19 日（土）～2024 年 3 月 17 日（日）全 16 回
- ・開催場所：和泉市アグリセンター（和泉市下宮町 74-2）
- ・モニター参加料金：年間活動維持費 5,000 円と月謝 2,000 円（合計 19,000 円）
- ・定員：小学 4 年生から中学 3 年生まで 20 名（先着順）

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

グローバルデザインスクール株式会社 大竹・村田 TEL:045-912-0981 E-mail: support@glocal-ds.co.jp

参考：グローバルデザインスクール株式会社の事業概要

本社住所：〒421-0407 静岡県牧之原市布引原 1076-2

設立：2018年7月5日(平成30年)

資本金：7,000,000円

事業内容：①「アグリアーツ®」の理念に基づいた各種人材育成プログラム企画運営

* 小中学生向け次世代イノベーター育成コミュニティスクール「ジュニアビレッジ」

* 企業向け研修・協働プロジェクト「コーポレートビレッジ」

② ビレッジローカルスタートアップ支援事業

③ 販売プラットフォーム事業

■「アグリアーツ®」とは

課題解決力や創造力、コミュニケーション力など、不確実な未来を生き抜いていくために必要な力について、「農業はリベラルアーツである」という考えからグローバルデザインスクールが提唱した言葉です。ジュニアビレッジはアグリアーツの実践の場であり、プログラムの根幹の考え方となっています。

【右図】アグリアーツのイメージ図



■「ジュニアビレッジ」とは

小中学生が農業をテーマにビジネスに挑戦するコミュニティスクールです。

子ども達は、正解のない地域課題に向き合い、自分たちにできることは何か？を考え、行動する体験を年間通じて繰り返していきます。

農業に向き合い生産した農作物で商品企画開発を行い、地域で販売までを行います。自分たちが住む地域を自らの力で成長させていくこの活動は、主体的に動くことの責任感や達成感を体験し“不確実な未来を「生き抜く力」を養っていきます。

■参考 URL

ジュニアビレッジ HP: <https://jvglocal.com/>